

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4809

年度	平成26年度		
施設名	新潟市横越地区勤労者総合福祉センター	所管部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	勤労者に文化、教養、研修、スポーツ等の場を提供し、もって勤労者の福祉の増進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	2014. 5. 19
歳入	1,923	正職員		修正日	
歳出	9,819	非常勤		評価日	2015. 5. 29

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H23実績	H24実績	H25実績	H26目標					H26結果
1	市民	利用者数の増	年間利用者数27,600人以上 (単位:人)	27,795	26,934	27,576	27,600	26,349	過去4年間の平均値(27,520人)以上の目標値を設定した。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行	他地区にも類似施設がオープンするなどの影響で、利用団体が減った。	C
2	市民	稼働率の増	年間30%以上 (単位:%)	27.1	27.3	28.4	30.0	30	多目的ホール以外の利用率が依然として低い。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行	施設や備品類の老朽化が進んでいるが、利用団体の利便性を向上させるように、改修工事や備品の更新・導入に努めた。	B
3	市民	苦情件数の減	苦情件数0件 (単位:件)	3	1	0	0	0	施設・備品の老朽化	窓口について、丁寧な対応の徹底と行政との連携	窓口職員、清掃員の研修を実施。利用者へのアンケートなどを実施し、要望実現に努めた。	B
4	財務	管理運営経費の削減	年間管理運営費9,800千円以下 (単位:千円)	11,196	8,952	9,203	9,800	9,606	委託料・修繕・消耗品費の点検と各種消費税の増等の結果、当初予算を下回る額を設定	電気・ガス使用量の節減の徹底を図る。	光熱水費の使用実績情報を管理職員と共有するなど、経費節減の姿勢を持つように努めた。	B
5	財務	歳入の増加	使用料収入年間1,985千円以上 (単位:千円)	1,912	1,927	1,985	1,990	1,919	過去3年間の最高額(1,985千円)を超える目標値とした。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行	利用者減に伴い、収入減になった。	C
6	業務	安全確保体制の確立	消防訓練を年2回実施 (単位:回)	2	2	2	2	2			防災計画に従い実施した。また、AED導入を新規導入し、操作訓練も実施した。	B
7	業務	情報の共有化	管理人との定期的な情報交換(単位:週/回)	—	1	1	1	2	情報交換を定期的に行って情報の共有を図ることで問題点の早期発見に努める。		現場訪問を励行し、現場との情報共有を図るとともに、問題の早期発見に努めた。	A
8	人材	人材育成	コンプライアンス研修年1回実施(単位:回)	—	1	1	1	1	法令順守意識を高めるとともに公正な職務の遂行を確保する。		予定通り実施した。	B
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
施設の稼働率を上げることにより使用料収入の増を図ります。併せて、気持ちよく安心安全に利用していただける体制を確立します。一方管理運営費については、備品等の新設等の要望が多い中で、必要最小限の支出にとどめるよう努めます。	稼働率向上と収入の増加を目標にしているが、利用者の減によって、目標を下回っている。施設内アンケートを臨時的に実施・関係者(受付・定期清掃員)と懇談、備品類など、計画的に修繕・新設に取り組み利用者の便宜を図ってきた。今後広報など従来のPR方法に、ホームページを利用して活動実績・報告など発信して広報活動に力を入れる。